

## 《お客さま本位の業務運営に関する取組方針》に係る取組状況

2020年6月25日

水戸信用金庫

当金庫は、金融商品の販売やサービスの提供にあたり、お客さまのニーズに適切にお応えしていくための「水戸信用金庫 お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を、2018年9月に策定・公表しました。

この方針についての取組状況と、当金庫が自主的に設定した2019年度の成果指標【自主的KPI】及び比較可能な共通の成果指標【共通KPI】を公表いたします。今後もより良い業務運営を実現するため、定期的に見直しを行ってまいります。

### 《お客さま本位の業務運営に関する取組方針》

1. 私たちは、金融機関としての職業倫理をもって、お客さまの最善の利益を第一に、誠実・公正に業務を行ってまいります。
2. 私たちは、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、お客さまとの利益相反管理を適切に行ってまいります。
3. 私たちは、金融商品の販売やサービスの提供にあたり、お客さまにご負担いただく手数料その他の費用の詳細について、適切な資料に基づき、わかりやすい丁寧な説明を行います。
4. 私たちは、金融商品の販売や推奨等を行ううえでの重要な情報について、お客さまにご理解いただけますよう、わかりやすい丁寧な説明を行います。
5. 私たちは、お客さまとの対話を通して、お客さまお一人おひとりにふさわしい金融商品の販売や推奨等を行います。
6. 当金庫は、お客さまの最善の利益を図るための職員に対する適切な教育を行ってまいります。

#### 自主的に設定した成果指標【自主的KPI】

- 1- (1) 投資信託残高と投資信託顧客数の推移
- 1- (2) 資産複合型ファンドの残高推移
- 1- (3) 投資信託の平均保有期間の推移
- 1- (4) NISA（少額投資非課税制度）残高の推移
- 5- (1) 投資信託のラインナップ
- 6- (1) FP資格保有数

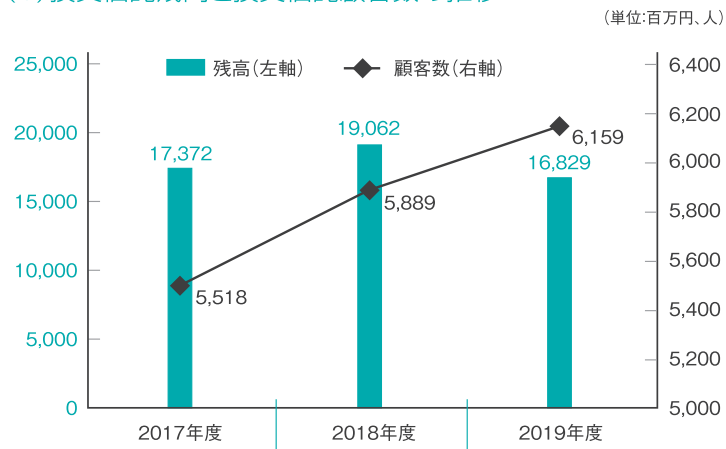
#### 比較可能な共通の成果指標【共通KPI】

- 投資信託の運用損益別顧客比率
- 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン
- 投資信託の預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

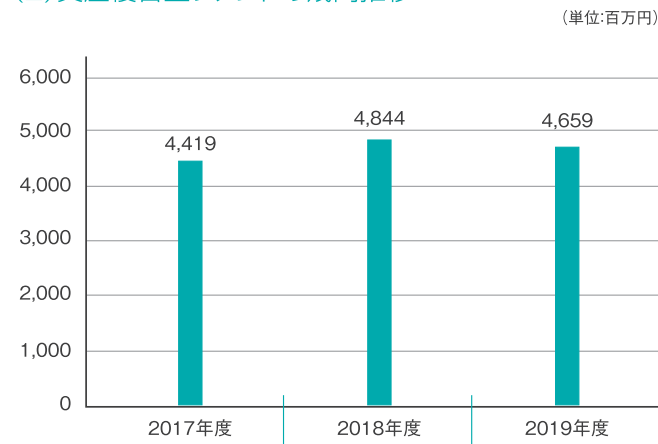
1. 私たちは、金融機関としての職業倫理をもって、お客さまの最善の利益を第一に、誠実・公正に業務を行ってまいります。

2020年3月末は新型コロナウイルス感染拡大の懸念を受け、国内外の株式・リートなどの金融マーケットの相場が大幅に下落しました。この影響から当庫扱いの投資信託においても基準価額が下落し残高の減少となりました。資産複合型ファンド、NISA残高も同様に減少となりました。また、平均保有期間においても残高の減少および解約の増加で短くなりましたが顧客数は増加となりました。

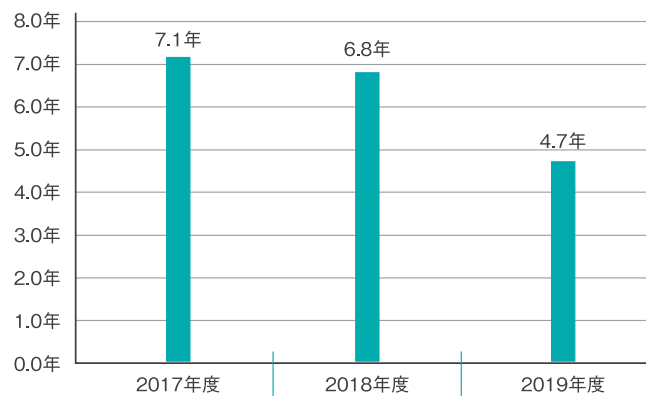
(1) 投資信託残高と投資信託顧客数の推移



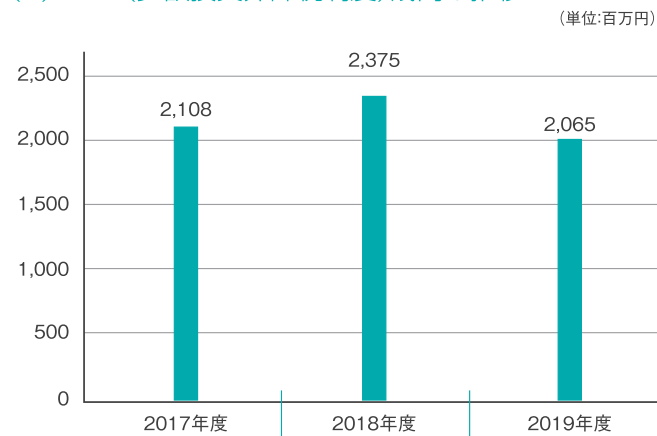
(2) 資産複合型ファンドの残高推移



(3) 投資信託の平均保有期間の推移



(4) NISA(少額投資非課税制度)残高の推移



## 取組状況・自主的に設定した成果指標【自主的KPI】

### 2. 私たちは、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、お客さまとの利益相反管理を適切に行ってまいります。

当金庫にのみ特別な利益となるような、一部の特定な資産運用会社に偏った商品の販売等は行っておりません。

#### 預り残高上位20銘柄の運用会社名とファンド数

(2020年3月末)

運用会社	ファンド数	割合
しんきんアセットマネジメント投信(株)	7	35%
アセットマネジメントOne(株)	5	25%
三井住友DSアセットマネジメント(株)	3	15%
ニッセイアセットマネジメント(株)	2	10%
他運用会社3社	各1	15%

### 3. 私たちは、金融商品の販売やサービスの提供にあたり、お客さまにご負担いただく手数料その他の費用の詳細について、適切な資料に基づき、わかりやすい丁寧な説明を行います。

投資信託の購入時や解約時にお客さまにご負担いただく手数料や間接的にご負担いただく費用の内訳については3ページの資料Aを、手数料等の概要については4ページの資料Bを用いてご説明しています。

### 4. 私たちは、金融商品の販売や推奨等を行ううえでの重要な情報について、お客さまにご理解いただけますよう、わかりやすい丁寧な説明を行います。

商品の重要な情報(リスク・リターン等)について、3ページの資料Aおよび4ページの資料Bを用いて、お客さまにわかりやすく丁寧に説明いたします。また、商品の運用状況や経済環境および市場動向等については、5ページの資料C等を用いて情報提供に努めています。

《資料A》ファンドラインナップ

水戸信用金庫 主な取扱いファンド

投資信託の購入時手数料は購入時に負担いただくのですが、保有期間が長期に及ぶほど、1年あたりの負担率ははだいに減っていきます。

出所：QUICK データは2020年3月末時点、▲はマイナス

株式の価格変動リスク 金利変動リスク (債券の価格変動リスク) 信用リスク 為替変動リスク 不動産投資信託の価格変動リスク カントリーリスク コモディティリスクなど

アセットクラス	ファンド名・投信委託会社 ファンドの特徴	年間決算回数	購入時手数料 (税込)	運用管理費用 (信託報酬等) (年率・税込)	信託財産留保額	解約時受取日 (お申込日から起算/営業日)	申込金額	決算日 (決算の場合作成/営業日)	設定日	基準価額 (3月末) (円)	分配金 (前払) (円)	年間騰落率の推移 (期間：2011年～2020年3月末) ※設定年は設定日から年末までの騰落率、2020年は年初から基準月末までの騰落率。	主なリスク
国内 不動産投資信託	<b>しんきんJリートオープン(毎月決算型)</b> 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信 国内の不動産投資信託に投資し、東証REIT指数(配当込み)をベンチマークとします。銘柄選定にあたっては、財務内容や収益性、流動性などを総合的に勘案します。	12	2.20%	1.045%	0.30%	4営業日	お申込日の基準価額	毎月20日	05/02/01	3824	50 (20/3/23)		信用 リート 不動産
	<b>しんきんJリートオープン(1年決算型)</b> 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信 国内の不動産投資信託に投資し、東証REIT指数(配当込み)をベンチマークとします。銘柄選定にあたっては、財務内容や収益性、流動性などを総合的に勘案します。	1	2.20%	1.023%	0.30%	4営業日	お申込日の基準価額	1月20日	14/01/21	12672	0 (20/1/20)		信用 リート 不動産
内外	<b>三井住友・グローバル・リート・オープン</b> 愛称：世界の大家さん 設定・運用：三井住友DSアセットマネジメント 日本を含む世界各国の不動産投資信託に投資します。安定的かつ相対的に高い配当収益の確保のために、賃貸事業収入比率の高い銘柄を中心に分散投資します。	12	3.30%	1.749%	0.30%	5営業日	お申込日の翌営業日の基準価額	毎月17日	04/01/30	2583	30 (20/3/17)		信用 為替 リート 不動産

つみたてNISA専用ファンド

アセットクラス	ファンド名・投信委託会社 ファンドの特徴	年間決算回数	購入時手数料 (税込)	運用管理費用 (信託報酬等) (年率・税込)	信託財産留保額	解約時受取日 (お申込日から起算/営業日)	申込金額	決算日 (決算の場合作成/営業日)	設定日	基準価額 (3月末) (円)	分配金 (前払) (円)	年間騰落率の推移 (期間：2011年～2020年3月末) ※設定年は設定日から年末までの騰落率、2020年は年初から基準月末までの騰落率。	主なリスク
国内株式型	<b>たわらノーロード 日経225</b> 設定・運用：アセットマネジメントOne 日経平均株価(日経225)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	1	なし	0.187%	-	5営業日	お申込日の基準価額	10月12日	15/12/07	10397	0 (19/10/15)		株価 信用 為替
海外株式型	<b>たわらノーロード 先進国株式</b> 設定・運用：アセットマネジメントOne MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	1	なし	0.1098%	-	5営業日	お申込日の翌営業日の基準価額	10月12日	15/12/18	11273	0 (19/10/15)		株価 信用 為替 不動産
	<b>たわらノーロード 新興国株式</b> 設定・運用：アセットマネジメントOne MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)の動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。	1	なし	0.374%	0.30%	6営業日	お申込日の翌営業日の基準価額	10月12日	16/03/14	10399	0 (19/10/15)		株価 信用 為替 不動産
資産複合型	<b>たわらノーロード バランス(8資産均等型)</b> 設定・運用：アセットマネジメントOne 8つのマザーファンド均等に投資することを通じて、実質的に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資します。	1	なし	0.154%	-	6営業日	お申込日の翌営業日の基準価額	10月12日	17/07/28	9815	0 (19/10/15)		株価 金利 信用 為替 不動産

3~10ページにも取扱いファンドがございます。

(注1)このページは当金庫で取扱う主要な投資信託を一覧にしたものです。各商品の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)等をご覧ください。  
(注2)購入時手数料につきましては当金庫における販売手数料を、運用管理費用(信託報酬)につきましてはお客さまにご負担いただく費用を記載しております。手数料その他費用の詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)等をご覧ください。

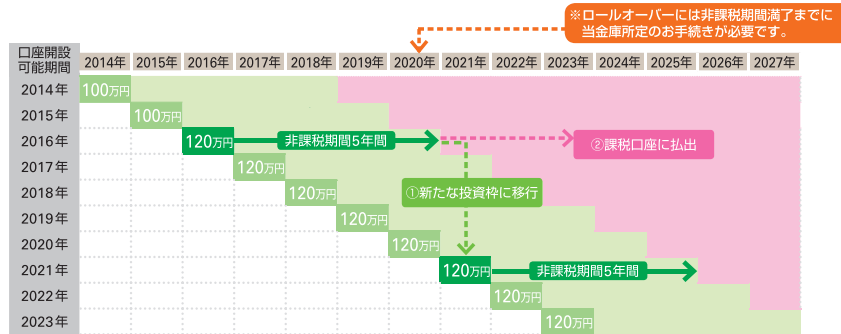
本ページの計算結果は手数料を考慮せず、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算。  
当該結果は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。  
(注3)投資信託のリスクに関しては、投資信託説明書(交付目論見書)等をご参照ください。



《資料B》ファンドガイドブック

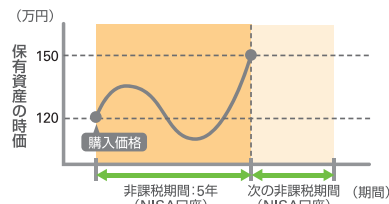
一般NISA口座におけるロールオーバーのご案内

2016年にNISA口座で購入された商品の非課税期間(5年間)が、2020年12月末に満了となります。2021年の非課税投資枠に移行(ロールオーバー)することで、非課税期間を5年間延長できます。ロールオーバーしない場合は課税口座へ払出されます。



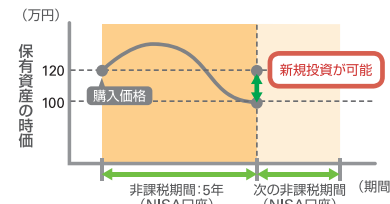
① 新たな非課税投資枠に移行(ロールオーバー) \* 2021年の非課税投資枠に移管できます。

2020年末の時価が120万円以上の場合



120万円が5年後に150万円になった場合、2021年の非課税枠120万円を超過した30万円分も新たな非課税投資枠へ移管できます。ただし新規投資はできません。

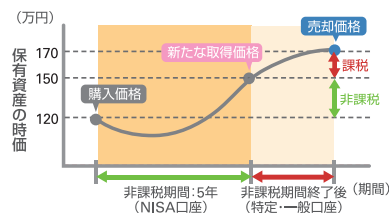
2020年末の時価が120万円を下回った場合



120万円が5年後に100万円になった場合、100万円分を新たな非課税投資枠へ移管できます。2021年の非課税投資枠120万円に満たない20万円分は新規投資ができます。

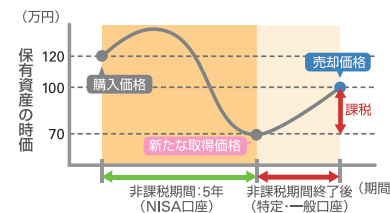
② 通常の課税口座(特定口座・一般口座)に払出 \* 非課税期間終了時点の時価が、新たな取得価格とみなされます。

投資資産の価格が上昇した場合



120万円が5年後に150万円になった場合、特定口座や一般口座に移す際に、新たな取得価格(みなし価格)が150万円になります。後に170万円で売却した場合、170万円と150万円の差額の20万円が課税対象になります。

投資資産の価格が下落した場合



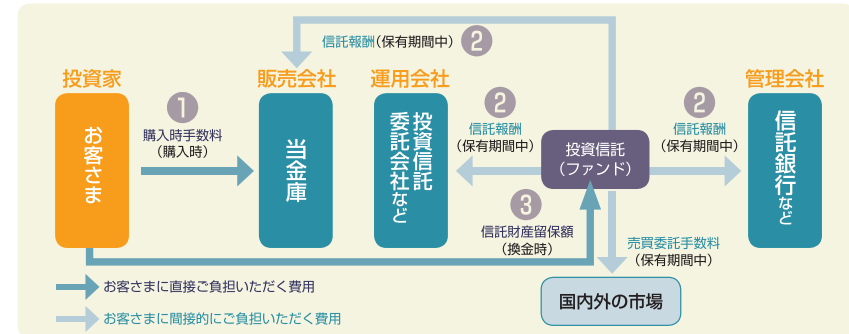
120万円が5年後に70万円になった場合、特定口座や一般口座に移す際に、新たな取得価格(みなし価格)が70万円になります。後に100万円で売却した場合、実際には利益が出ていないにも関わらず100万円と70万円の差額の30万円が課税対象になります。

当資料作成時点の情報にもとづき、NISA制度の概要について説明したものであり、内容については将来の税制改正等により変更となる場合があります。

投資信託に関する主な手数料等の概要

投資信託には購入時の購入時手数料のほかに、換金時の信託財産留保額、信託財産から間接的にご負担いただく信託報酬や利益に対する税金など、さまざまな費用がかかります。

投資インターネットサービスからお申込みいただく、購入時手数料のあるファンドの場合は、同手数料が窓口販売分より20%割引となります。(ただし、定額定期(投信自動積立)による買付を除きます。)



1 購入時  
||  
購入時手数料

販売会社が募集取扱業務の報酬として募集・買付時に徴収する手数料です。商品の保有期間が長期に及びほど1年あたりの負担率が減っていきます。  
お申込金額 = 約定金額<sup>※1</sup> + 購入時手数料(税込)<sup>※2</sup>  
※1 約定金額 = 基準価額 × お申込口数  
※2 購入時手数料(税込) = 約定金額 × 購入時手数料率(税込)

購入時手数料(税込) についての留意事項

購入時手数料(税込)は、ご指定のお申込金額の中から、お支払いいただきます。たとえば、100万円の金額指定でお買付けいただく場合、ご指定金額(お申込金額)の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円の全額がファンドのお買付金額に充当されるわけではありません。

<概算金額の計算>  
購入時手数料(税込) = お申込金額 ÷ (1 + 購入時手数料率(税込)) × 購入時手数料率(税込)  
<計算例> 購入時手数料率(税込)  
21,526円 = 1,000,000円 ÷ (1 + 0.022) × 0.022

なお、購入時手数料が不要なファンドもありますので、ご確認ください。

2 保有期間中  
||  
運用管理費用  
(信託報酬等)

ファンドを運営する上で、運営当事者(販売会社、運用会社、管理会社)の業務に対する報酬として支払われる費用です。信託報酬は年率表示となっておりますが、日々計算され、純資産から信託報酬を差し引いた後に基準価額が算出されています。  
1日分の信託報酬 = 純資産総額(残高口数 × 基準価額) × 信託報酬率(税込) ÷ 365

※その他の費用として、監査報酬、有価証券等売買時の売買委託手数料、外貨資産保管費用、信託事務の諸費用等の費用が信託財産から支払われます。

3 換金時  
||  
信託財産留保額

換金代金を支払うためには、信託財産の組入る有価証券を売却し、現金化する必要があります。信託財産留保額は、この売却に必要な手数料等のコストを換金する投資家に負担してもらうために設けられているもので、換金時の基準価額からファンド毎に定める所定の料率が差し引かれます。

投資信託を保有し続ける投資家と換金する投資家との間の公平性を保つためのものですので、販売会社や運用会社に支払われるものではなく、信託財産の中に留保されます。なお、信託財産留保額が不要なファンドもありますので、ご確認ください。

《資料C》グローバル・マーケットのポイント



グローバル・マーケットのポイント 5月号

2020年4月末時点

国内では政府、日銀の政策対応の強化が進み、株価を下支えする見通し(図表1)

20年4月の国内株式相場は、日経平均株価が4カ月ぶりに上昇。月末ベースでは2カ月ぶりに2万円を超えました。中国や欧米で新型コロナウイルスの感染拡大がピークを迎えたとの見方が広がり、株価の戻りにつながりました。一方、国内では安倍内閣が117兆円超の緊急経済対策を、日銀が国債の無制限購入を含む追加金融緩和をそれぞれ決定。政策対応の強化が進んでおり、これらも今後、株価を支えるとみられます。

米国のNYダウは長期的に上昇続く。米国経済の底力に期待(図表2)

米国のダウ工業株30種平均株価の長期推移をみると、インフレの加速により株価が低迷し、「株式の死」と称された1970年代、ブラックマンデー(1987年10月)、ITバブルの崩壊(2000年3月以降)、リーマン・ショック(2008年9月)など幾多の厳しい時期を経ながらも、旺盛な経済活動を背景に上昇基調を維持しています。今回も歴史的な暴落に見舞われましたが、長期的な視点から米国経済の底力に期待が寄せられます。

中国では全人代の開幕が決定。大規模な財政出動の実施へ(図表3)

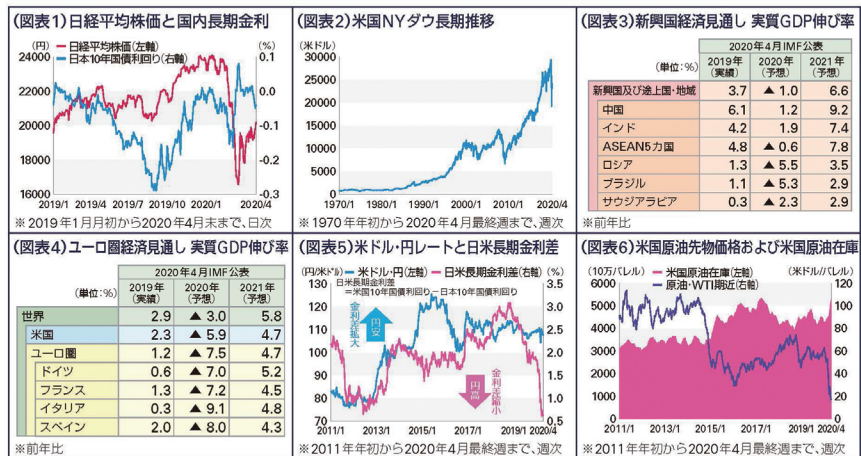
中国本土では新型コロナウイルスの感染者の増加が鈍化しており、これを受けて習近平政権は4月8日、武漢市の封鎖を2カ月半ぶりに解除。さらに29日には、延期していた全国人民代表大会(全人代)を5月22日に開幕すると決定しました。全人代が開幕することで、これまで遅れていた大規模な財政政策を発動する体制が整うだけに、中国経済の立ち直りによる世界景気へのプラス効果が見込まれます。

欧州でも財政・金融両面での大規模な支援が継続(図表4)

ユーロ圏の2020年1~3月期の実質域内総生産(GDP)成長率は、年率換算で前期比14.4%減となり、データが公表された1995年以来、最悪の水準でした。しかし、ユーロ圏各国は4月9日、総額約5400億ユーロ(約64兆円)に達する経済対策を決定。欧州中央銀行(ECB)も量的緩和政策に加えて、銀行への低利での資金供給増を決定しました。これらの施策が欧州の金融資本市場の動揺の沈静化、企業活動の支援につながると見込まれます。

新型コロナウイルスの感染が収束に向かえば、円高・米ドル安のリスクも(図表5)

米連邦準備理事会(FRB)の思い切った金融緩和により、日米の長期金利差は大きく縮小しました。しかし、信用収縮に備えた根強い米ドル需要を背景に、外国為替市場では米ドルが底堅く推移しています。ただ、新型コロナウイルスの感染が収束に向かえば金利差が意識され、円高・米ドル安が進行する可能性もあるため注意が必要です。



出所: (図表1, 2, 5) QUICK WorkstationでQUICK企業価値研究所作成 (図表3, 4) IMF公表資料よりQUICK企業価値研究所作成 (図表6) 米エネルギー情報局(EIA)統計、QUICK WorkstationでQUICK企業価値研究所作成

今後のグローバル・マーケットのポイント

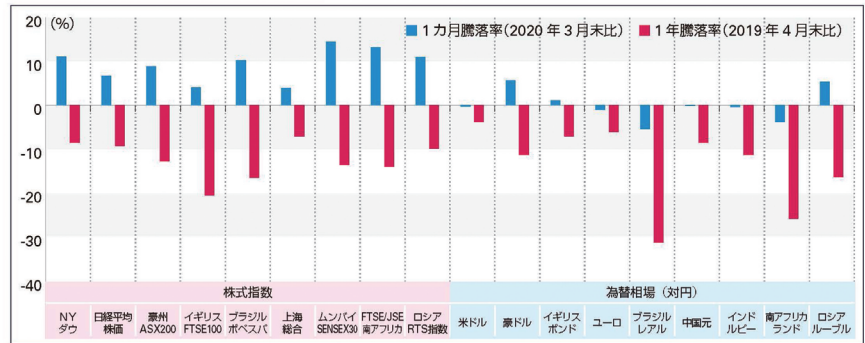
- 新型コロナウイルスの影響による経済活動の停滞などを受け、米国の原油在庫が急増(図表6)。NY原油先物(WTI)の5月物が1バレルマイナス3763ドルと史上初のマイナスとなりました。原油安の長期化に伴うデフレの進行、金融システム不安などが懸念されます。
- 新型コロナウイルスは、中国や欧米で感染拡大がピークを迎えたとの見方が広がっており一方で、ブラジル、インドなどの新興国で今後感染者が増加するリスクがあります。特に、南半球は冬に向かうだけに、感染状況を注視する必要があります。

その他の主なリスク

- ①中国の債務問題……………中国では新型コロナウイルスの感染が収束しつつあり、景気の回復が期待されます。一方で、企業が発行した社債の債務不履行が過去最高水準に達しており、中国の過剰債務問題は世界経済のリスクといえます。
- ②日本国内の感染状況……………日本国内における新型コロナウイルスの感染は予断を許さない状況が続いています。東京など首都圏に加え、地方での感染拡大にも注視が必要です。

株式・外国為替相場の騰落率

出所: 各種データを基にQUICK作成 ※日経平均株価の著作権は日本経済新聞社に帰属します。※株価指数は現地通貨ベース(ロシア RTS 指数は米ドルベース)。



イベントスケジュール

出所: 各種資料よりQUICK作成 ※各日程は変更の可能性あり。

国内	海外
20年 8日	米国4月雇用統計
5月 12日	英国20年1~3月期GDP(速報値)
15日	中国4月固定資産投資、社会消費品小売総額
	ドイツ20年1~3月期GDP(速報値)
18日	20年1~3月期GDP(1次速報)
22日	中国全国人民代表大会(全人代)開幕
28日	米国20年1~3月期GDP(改定値)
6月 4日	ECB政策理事会
5日	米国5月雇用統計
8日	20年1~3月期GDP(2次速報)
9日	米国FOMC(10日まで)
15日	日銀金融政策決定会合(16日まで)
17日	中国5月固定資産投資、社会消費品小売総額
30日	通常国会会期末(予定)
	キャッシュレス決済でのポイント還元終了

## 5. 私たちは、お客さまとの対話を通して、お客さまお一人おひとりにふさわしい金融商品の販売や推奨等を行います。

お客さまの状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズをお聞かせいただいたうえで、適時適切な金融商品の販売や推奨等を行います。

商品のラインナップは、前年同様31ファンドとなります。アセットクラス（投資対象）別の残高比率においては不動産投資信託の割合が高くなっていますが、資産複合型のファンドが27.7%（対前年：+2.3%）と若干増加しました。

### (1)投資信託のラインナップ

(2020年3月末)

商品カテゴリー	2018年度		2019年度	
	取扱商品数	構成比	取扱商品数	構成比
国内	8	25.8%	8	25.8%
株式	6	19.4%	6	19.4%
債券	1	3.2%	1	3.2%
REIT	2	6.5%	2	6.5%
海外	15	48.4%	15	48.4%
株式	6	19.4%	6	19.4%
債券	9	29.0%	9	29.0%
REIT	1	3.2%	1	3.2%
資産複合型	7	22.6%	7	22.6%
合計	31	100.0%	31	100.0%
うちノーロード	5	16.1%	5	16.1%

※新規販売を停止しているファンドを除く

### <参考>投資信託のアセットクラス別残高

(単位:百万円)(2020年3月末)

アセットクラス (投資対象)	2018年度		2019年度	
	金額	比率	金額	比率
資産複合型	4,844	25.4%	4,659	27.7%
国内株式型	998	5.2%	725	4.3%
海外株式型	2,029	10.6%	2,227	13.2%
国内債券型	372	2.0%	276	1.6%
海外債券型	2,543	13.3%	1,925	11.4%
不動産投資信託	8,276	43.4%	7,015	41.7%
合計	19,062	100.0%	16,829	100.0%

※新規販売を停止しているファンドを含む

## 6. 当金庫は、お客さまの最善の利益を図るための職員に対する適切な教育を行ってまいります。

職員に対する研修等を実施し、職員の専門知識の習得や能力の向上を図っています。FP（ファイナンシャル・プランナー）資格の取得を奨励しています。

### (1)FP資格保有数

資格名称	2017年度末	2018年度末	2019年度末
CFP	3	3	3
FP技能士1級	15	15	15
FP技能士2級	228	237	259
FP技能士3級	263	287	273

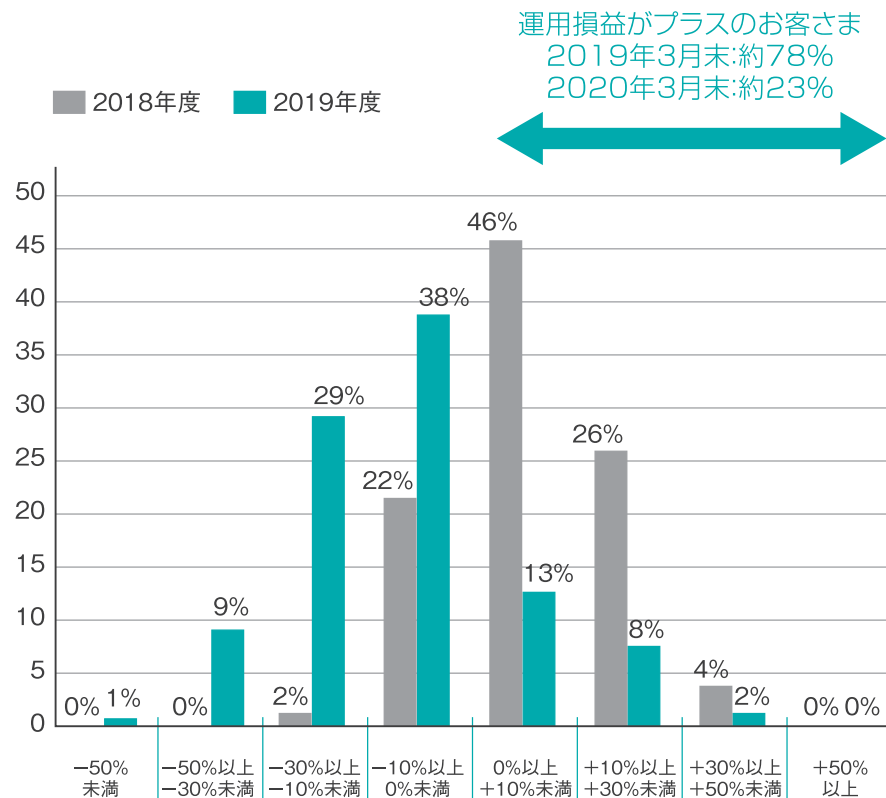
※資格保有者数は上位資格者の下位資格の重複を除く人数



# 投資信託の運用損益別顧客比率【共通KPI】

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

この指標により、個々のお客さまが保有している投資信託について、購入時以降どれくらいのリターンが生じているか見ることができます。  
2020年3月末現在、当金庫で投資信託を保有するお客さまのうち、運用損益がプラス（0%以上）のお客さまは約23%となっています。



投資信託の運用損益別顧客比率

【運用損益の区分】	2018年度		2019年度	
	顧客数	割合	顧客数	割合
+50%以上	37	0%	32	0%
+30%以上+50%未満	228	4%	113	2%
+10%以上+30%未満	1,522	26%	485	8%
0%以上+10%未満	2,679	46%	790	13%
-10%以上0%未満	1,266	22%	2,332	38%
-30%以上-10%未満	102	2%	1,773	29%
-50%以上-30%未満	12	0%	530	9%
-50%未満	43	0%	104	1%
合計	5,889	100%	6,159	100%

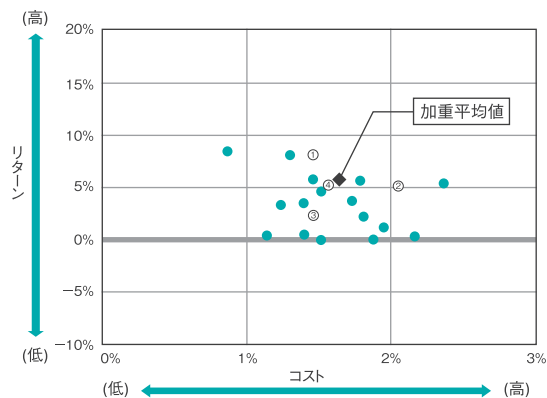
基準日：令和2年3月末時点(平成15年6月以降の数値をもとに算出)

運用損益：基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売却金額-累計買付金額(含む消費税込みの販売手数料)

運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎及び預り残高加重平均のコストとリターンの関係、リスクとリターンの関係を示した指標です。これらの指標により、中長期的に、当金庫がどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多くご提供してきたかを見ることができます。2020年3月末現在、投資信託の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.58%、平均リスク11.44%に対し、平均リターンは-1.07%でした。

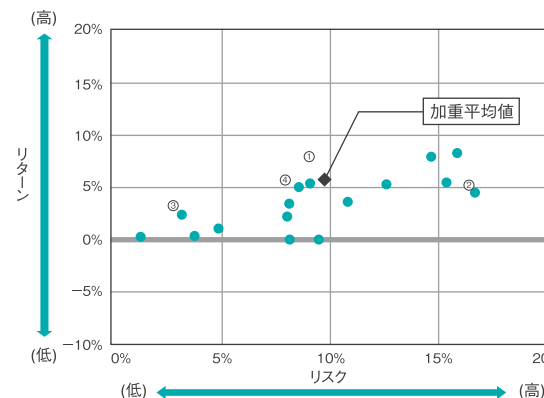
2018年度 コスト・リターン表



残高加重平均値	
コスト	リターン
1.56%	5.56%

- ①しんきんJリートオープン (毎月決算型)
- ②しんきん世界好配当利回り株ファンド (毎月決算型)
- ③しんきん世界アロケーションファンド
- ④しんきん3資産ファンド (毎月決算型)

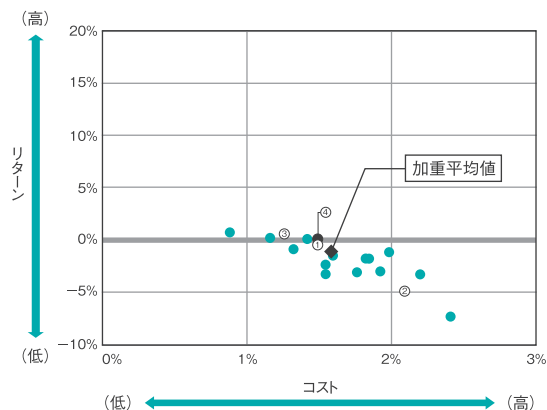
2018年度 リスク・リターン表



残高加重平均値	
リスク	リターン
8.66%	5.56%

- ①しんきんJリートオープン (毎月決算型)
- ②しんきん世界好配当利回り株ファンド (毎月決算型)
- ③しんきん世界アロケーションファンド
- ④しんきん3資産ファンド (毎月決算型)

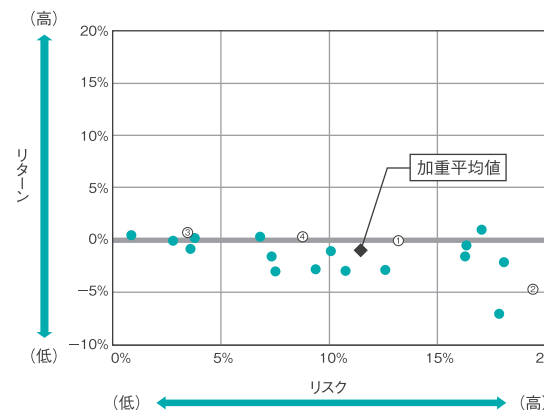
2019年度 コスト・リターン表



残高加重平均値	
コスト	リターン
1.58%	-1.07%

- ①しんきんJリートオープン (毎月決算型)
- ②しんきん世界好配当利回り株ファンド (毎月決算型)
- ③東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)
- ④しんきん3資産ファンド (毎月決算型)

2019年度 リスク・リターン表



残高加重平均値	
リスク	リターン
11.44%	-1.07%

- ①しんきんJリートオープン (毎月決算型)
- ②しんきん世界好配当利回り株ファンド (毎月決算型)
- ③東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)
- ④しんきん3資産ファンド (毎月決算型)

基準日：令和2年3月末時点

対象ファンド：投資信託預り資産残高上位20銘柄(設定5年以上)

コスト：(販売手数料÷5)+信託報酬(年率) 販売手数料は、当金庫において最低販売金額での料率(税込) 信託報酬(年率)は、目論見書記載の実質的な信託報酬の上限(その他の費用・手数料は含まず)

リターン：過去5年間のトータルリターン(年率換算) 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算) 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用

預り残高上位20銘柄の個別明細

2018年度

(2019年3月末)

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
①	しんぎんJリートオープン(毎月決算型)	1.46%	8.67%	8.08%
②	しんぎん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.05%	16.29%	5.29%
③	しんぎん世界アロケーションファンド	1.46%	2.61%	2.57%
④	しんぎん3資産ファンド(毎月決算型)	1.46%	7.54%	5.89%
⑤	コーポレート・ボンド・インカム(為替ヘッジ型)	1.39%	3.22%	0.51%
⑥	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.23%	2.25%	3.38%
⑦	DIAM新興資源国債ファンド	2.16%	9.11%	0.32%
⑧	しんぎんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.57%	8.12%	5.21%
⑨	マニユライフ・カナダ債券ファンド	1.88%	9.09%	0.28%
⑩	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.51%	7.74%	0.15%
⑪	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.37%	12.35%	5.47%
⑫	ニッセイ日本インカムオープン	1.13%	0.65%	0.54%
⑬	DIAM世界3資産オープン(毎月決算型)	1.73%	10.48%	3.83%
⑭	ニッセイ日本勝ち組ファンド(3カ月決算型)	1.51%	16.52%	4.69%
⑮	コーポレート・ボンド・インカム(為替ノーヘッジ型)	1.39%	7.71%	3.63%
⑯	しんぎんインデックスファンド225	0.86%	15.68%	8.42%
⑰	しんぎん好配当利回り株ファンド	1.30%	14.50%	8.03%
⑱	ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)	1.81%	7.64%	2.24%
⑲	クルーズコントロール	1.94%	4.39%	1.24%
⑳	DIAM割安日本株ファンド	1.78%	15.21%	5.64%

残高加重平均値	1.56%	8.66%	5.56%
---------	-------	-------	-------

2019年度

(2020年3月末)

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
①	しんぎんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	13.16%	-0.25%
②	しんぎん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	19.45%	-4.84%
③	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	3.44%	0.62%
④	しんぎん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	8.71%	0.16%
⑤	しんぎん世界アロケーションファンド	1.49%	2.77%	-0.33%
⑥	コーポレート・ボンド・インカム(為替ヘッジ型)	1.42%	3.73%	0.09%
⑦	しんぎんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.00%	-1.28%
⑧	DIAM新興資源国債ファンド	2.20%	10.71%	-3.10%
⑨	マニユライフ・カナダ債券ファンド	1.91%	9.32%	-2.88%
⑩	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.54%	7.44%	-3.03%
⑪	ニッセイ日本インカムオープン	1.16%	0.81%	0.27%
⑫	DIAM世界3資産オープン(毎月決算型)	1.76%	12.56%	-3.00%
⑬	ニッセイ日本勝ち組ファンド(3カ月決算型)	1.54%	18.09%	-2.26%
⑭	しんぎんインデックスファンド225	0.88%	17.06%	0.87%
⑮	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.41%	17.85%	-7.21%
⑯	しんぎん好配当利回り株ファンド	1.32%	16.35%	-0.67%
⑰	コーポレート・ボンド・インカム(為替ノーヘッジ型)	1.42%	6.76%	0.19%
⑱	クルーズコントロール	1.98%	3.55%	-1.01%
⑲	ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)	1.84%	7.28%	-1.75%
⑳	DIAM割安日本株ファンド	1.82%	16.29%	-1.70%

残高加重平均値	1.58%	11.44%	-1.07%
---------	-------	--------	--------